

幼児だより

9月号

プールや感触遊び、おうちの方との楽しい休日。夏の思い出と共に一回り成長したように感じられます！夏ならではの遊びだけではなく、それぞれのグループでクッキングを行ったり、屋台ごっこやお化け屋敷ごっこが盛り上がりたりしました。両グループ共に、お相撲も大好きです。9月、くじらはキャンプに出発！どんな楽しいことが待っているのかな？今月もワクワクいっぱいです！

感触あそび



うみ G かきごおりやさん



そら G 梅ジャムづくり



第2回すいかわり





くじら味噌プロジェクト！チェックすると、ばっちり美味しい味噌になっていました！



平和学習

6月は沖縄戦のことから、そして8月は広島、長崎の原爆投下、終戦のことから平和について考える機会を持ちました。くじらは、梅プラザで毎年開催されている尼崎平和のための戦争展に足を運び、戦争に関する紙芝居を見たり、高校生が被爆体験者から話を聞いて描いた絵を見たりしました。「これは何の絵？」と興味を持って話を聞いていました。



キャンプへいこう！

9月は、お楽しみのかじらキャンプ！キャンプってどんなの？何する？何がしたい？と会議をしました。わくわくの気持ちが高まっていきます。いるか、らっこも「くじらさんキャンプいくんやって！」「どんなのかな？」と話しています。思い切り楽しもうねー！



あ～たのしかった！！

8月生まれの仲間たちと誕生会で“ペープサートのおはなし”を披露することになりました。

【物語の内容を話し合う】

- 先生「どんなおはなしがいいかな？」
子「う～ん」
A「冒険はどう？」
先生「いいね。どこに冒険に行こうか」
A「やま？」
先生「山、いいね。他にはある？」
O「うみかな」
先生「海もいいね」
O「磯遊びみたいに、カニと貝がらを見つけるのがいい」
A「めっちゃいいやん」
O「磯遊びめっちゃ楽しかったから」
A「あと、おすもうもしたい」
先生「誰とお相撲する？」
O「きょうりゅうかな」
先生「すてきだね」

こうして物語のあらすじが決まりました。



【練習の中で】

- 先生「がお～。きょうりゅうだぞ～」
「おすもうでしょうぶだ！」
O「う～ん…」(少し考えている様子)
「きょうりゅうって喋らないねん」
先生「そうなの？」
O「がお～しか言わないわ」
先生「わかった。じゃあそうしようね」



最初は少し自信がなさそうな様子のOくんでしたが、話し合いの中、自分の意見が伝わったときに、お友だちが賛同してくれたことで、小さな自信が芽生え、イメージを膨らまし、自分からアイデアを出すようになりました。

恥ずかしさや緊張もありましたが、AくんとEくん3人で支え合いながら、誕生会の出し物をやり切ることができました。誕生会の後、「あ～楽しかった」と達成感を感じた素敵な笑顔が印象的でした。これからも色々なことに挑戦して行ってほしいです。

ぼくのおうち！

木枠の中に積み木を並べ始めたRくん。
「アイスとジュースとお菓子！」と言いながら
次々に積み木を入れていきます。
だんだん木枠が積み木でいっぱいになってく
ると重ならないように並べて変えていきます。
「できた～！」とうれしそうなRくんに何ができ
たか聞くと…。

「ぼくのおうち！」
とニコニコで答えていました。



ごはんのここ



おふろ

ねんねのここ



あそぶのここ



最初はただ積み木を入れるだけの遊びでしたが、「こうすれば
もっとよくなるかも」と試行錯誤したことにより、完成した形を
見て「ぼくのおうち」という具体的なイメージを持つことがで
きました。

自分の作ったものに意味づけすることができるようになり、
自分の経験や知っている物に重ね合わせて、イメージする力が
ついていくことがわかります。そして「ここはご飯食べるとこ
ろ」などと自分のイメージを言葉で伝えることができ成長を感
じました。

これからもたくさんのひらめきで楽しい遊びを創り出していっ
てほしいです。

★遊び方は 無限大★



水性ペンと水を使って色水遊びをしていたHちゃん。
スポイトで少しずつ色を混ぜながら慎重に様々な種類の
色を作っていました。

たくさん色ができたところで、Hちゃんは面白い
ことを発見！
まだ色を付けていない状態の
水の入ったコップを色相環表の上に寄せ、
「見て！こうしたらいろんな色の水になる！」



そして・・・

じゃあ次はこの色と一緒に色を探すよ。

うーん・・・これ！！



グループに分けたんだよ。
こっちがかわいい色で、こっちがかっこいい色！

配分を変えることで何通りもの色ができることに気付いた
だけでなく、表を使って新たな遊びを生み出したHちゃん。
そして、“暖色はかわいい” “寒色はかっこいい” と、
遊びを通して自分の中の色彩感覚も育まれています。
ひとつの遊びがこんな風に広がっていくこと、面白い
ですね。



かわいい色

かっこいい色